

PET/CT を受けられる患者様へ

当院では、以下の研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2018年4月以降、当センターでPET/CT検査を受けられた患者様

研究課題名

F18-FDG PET/CTにおける実効線量の検討

研究責任者

姫路医療センター 診療放射線科 山田雅亘

研究の目的

FDG PET/CTによる被ばく線量の現況を把握し既存のリファレンスデータや世界の診断参考レベルと比較し指標を評価します。また最終的に日本のDRLs作成に貢献する資料の一部とします。

利用するカルテ情報・資料

患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI(Body mass index)), FDG投与量(MBq), PET撮影条件, X線(Combine CT)撮影条件, 被ばく線量

研究期間

倫理委員会承認後～2019年3月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

研究の資金源

患者の診療録からの情報の集積・解析を行う研究であるため研究経費は発生しません。

利益相反

臨床研究における利益相反（COI(シーオーアイ): Conflict of Interest)とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく利益相反はありません。

問合せ先

姫路医療センター 診療放射線科

担当 主任放射線技師 山田 雅亘

電話 079-225-3211(代表) 内線 (8578)